

日本ベントス学会・日本プランクトン学会 公開シンポジウム

日時：2015年9月5日（土） 10:00 - 16:00

会場：北海道大学大学院環境科学院D201（札幌市北区北10条西5丁目）

『ベントス学・プランクトン学を通して見た豊かな北海道の海』

コンビナー 門谷 茂（日本ベントス学会、北大院水産・環境）
宮園 章（日本プランクトン学会、道総研中央水試）

- 10:00 - 10:10 趣旨説明：門谷 茂
- 10:10 - 10:50 「北海道周辺海域における基礎生産環境
ー海と川からの栄養塩の役割ー」 工藤 勲（北大院水産）
- 10:50 - 11:30 「北海道漁業に関わるベントス学
ーホタテ貝漁業を例にー」 五嶋 聖治（北大院水産）
- 11:30 - 12:10 「プランクトン学の意義と北海道沿岸における
カイアシ類研究について」 山口 篤（北大院水産）
- 13:30 - 14:10 「海洋環境と動物プランクトン種組成からみた
北海道の4つの海」 嶋田 宏（道総研中央水試）
- 14:10 - 14:50 「稚魚が育つ海域の特性に強く影響される道北日本海
～オホーツク海系マガレイの生態」
城 幹昌（道総研栽培水試）
- 15:00 - 15:40 「北海道北部日本海における餌料プランクトンの動態と
ホッケ漁業」 浅見 大樹（道総研網走水試）
- 15:40 - 16:00 総合討論：宮園 章